

I 事業概要

令和2年度は世界中で新型コロナウイルス感染が拡大する中での事業年度となりました。この状況において、当協会では、事業計画に掲げた一つひとつの事業について感染防止対策の徹底やオンラインの活用など手法の工夫を行い、計画の柱である「多文化共生社会の実現と県内在留外国人への総合的な支援の推進」「国際的に活躍できる人材の育成」「国際交流・国際協力の促進」の三つのミッションを最大限に果たすべく推進しました。

1 多文化共生社会の実現と県内在留外国人への総合的な支援の推進

海外からの入国が制限される中、令和2年末の在留外国人数は東京、愛知、大阪、神奈川をはじめ39都道府県で前年より減少しましたが、他都道府県からの外国人の転入超過数が全国最多の埼玉県では2千人以上増加し、19万8,235人（全国5位）となりました。そのため、生活の様々な面で課題を抱える外国人県民に対する総合的な相談支援の充実に取り組みました。

(1) 外国人総合相談センター埼玉の運営

県内在留外国人を支援する相談窓口として「外国人総合相談センター埼玉」を設置し、電話で外国語（10言語）及びやさしい日本語による生活相談を行いました。

また、出入国制度や法律に関する相談に対応するため、対面相談を中心とした専門相談を実施しました。

併せて、外国人住民が訪れた公共機関窓口との電話による仲介通訳を行いました。

さらに、公共機関で外国人相談に従事している相談員を対象とした研修会を実施しました。

○相談件数：7,780件（うち仲介通訳の件数1,098件）

○対応言語：英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、韓国・朝鮮語、タガログ語、タイ語、ベトナム語、インドネシア語、ネパール語、やさしい日本語

○対応時間：生活相談 毎週月曜日～金曜日 9:00～16:00
 (専門相談)
 入管相談 月曜日・水曜日・金曜日 9:00～16:00
 労働相談 毎月第3火曜日 13:00～16:00
 法律相談 毎月第4木曜日 13:00～16:00
 福祉相談 随時

ア 相談内容別件数

| 内容 | 区分 | 計 | 性別 | | 相談方法 | | | |
|---------------|----|-------|-------|-------|------|-------|-----|----|
| | | | 男 | 女 | 来所 | 電話 | 通訳 | 文書 |
| 在留資格・外国人登録・帰化 | | 3,371 | 1,790 | 1,581 | 67 | 3,119 | 184 | 1 |
| 医療・福祉・年金 | | 1,451 | 707 | 744 | 27 | 1,306 | 114 | 4 |
| 仕事・労働 | | 1,021 | 606 | 415 | 21 | 960 | 40 | |

| 内容 | 区分 | 計 | 性別 | | 相談方法 | | | |
|------------------|----|-------|-------|-------|------|-------|-----|----|
| | | | 男 | 女 | 来所 | 電話 | メール | 文書 |
| 住まい | | 171 | 95 | 76 | 7 | 159 | 4 | 1 |
| 婚姻(DV)・親族 | | 237 | 80 | 157 | 11 | 212 | 14 | |
| 事件・事故 | | 138 | 70 | 68 | 9 | 117 | 7 | 5 |
| 子育て・教育 | | 139 | 45 | 94 | 4 | 117 | 18 | |
| 生活日本語学習 | | 36 | 14 | 22 | 2 | 31 | 3 | |
| 免許・資格 | | 18 | 8 | 10 | 1 | 17 | | |
| くらし | | 79 | 40 | 39 | 1 | 70 | 8 | |
| 税金・各種証明 | | 249 | 155 | 94 | 1 | 223 | 24 | 1 |
| 通訳・翻訳 | | 236 | 97 | 139 | 20 | 205 | 5 | 6 |
| 文化・交流・観光・ビザ・交通案内 | | 25 | 11 | 14 | 1 | 24 | | |
| 協会事業 | | 420 | 189 | 231 | 1 | 406 | 12 | 1 |
| その他 | | 175 | 85 | 90 | 2 | 166 | 7 | |
| 行政への意見 | | 14 | 8 | 6 | 1 | 13 | | |
| 計 | | 7,780 | 4,000 | 3,780 | 176 | 7,145 | 440 | 19 |

イ 言語別件数

| No. | 言語 | 件数 | 割合 | No. | 言語 | 件数 | 割合 |
|-----|--------|-------|-------|-----|---------|-------|------|
| 1 | 日本語 | 3,352 | 43.1% | 7 | タガログ語 | 61 | 0.8% |
| 2 | スペイン語 | 1,493 | 19.2% | 8 | タイ語 | 52 | 0.7% |
| 3 | 中国語 | 1,184 | 15.2% | 9 | ネパール語 | 27 | 0.3% |
| 4 | 英語 | 872 | 11.2% | 10 | 韓国・朝鮮語 | 6 | 0.1% |
| 5 | ポルトガル語 | 539 | 6.9% | 11 | インドネシア語 | 1 | 0.0% |
| 6 | ベトナム語 | 193 | 2.5% | | 合計 | 7,780 | 100% |

ウ 国籍別件数（上位10国）

| No. | 国籍 | 件数 | 割合 | No. | 国籍 | 件数 | 割合 |
|-----|-------------|-------|-------|-----|---------------|-------|-------|
| 1 | 中華人民共和国 | 1,818 | 23.4% | 7 | 大韓民国 | 141 | 1.8% |
| 2 | ペルー共和国 | 1,407 | 18.1% | 8 | ネパール連邦民主共和国 | 100 | 1.3% |
| 3 | 日本国 | 1,400 | 18.0% | 9 | ナイジェリア連邦共和国 | 89 | 1.1% |
| 4 | ブラジル連邦共和国 | 572 | 7.4% | 10 | パキスタン・イスラム共和国 | 89 | 1.1% |
| 5 | フィリピン共和国 | 445 | 5.7% | | その他 | 1,376 | 17.7% |
| 6 | ベトナム社会主義共和国 | 343 | 4.4% | | 計 | 7,780 | 100% |

※国籍不明・無国籍を除くと、相談者の国籍は計94か国

エ 相談件数全体のうち専門相談の件数

| 内容 | 対面 | 電話等 | 合計 |
|----------------|----|-------|-------|
| 入国管理（東京入管委託団体） | 50 | 1,791 | 1,841 |
| 仕事・労働（社会保険労務士） | 4 | 6 | 10 |
| 法律（弁護士） | 17 | 10 | ※27 |
| 福祉（社会福祉士） | 2 | 3 | 5 |
| 合計 | 73 | 1,810 | 1,883 |

※法律相談（27件）の内訳

「婚姻・DV・親族」12、「事故・事件」5、「その他」10

オ 外国人相談対応のレベルアップのための研修会の実施

| 実施日 | 場 所 | 参加者数 | 内 容 |
|----------|---------------------|------|---|
| 7月15日(水) | 浦和合同 庁舎 第5会議室 | 28人 | 【講演】 「外国人相談の心構えとマナー」 【グループディスカッション】 相談担当者情報交換会 |
| 2月19日(金) | オンライ ン開催 | 15人 | 【講演】 「新たな外国人住民支援について考える ～「特定技能」制度の動向について～」 【質疑応答・意見交換】 |

(2) 外国人向け新型コロナウイルス相談ホットライン

県内にお住いの外国人の方の不安解消と地域での感染拡大防止のため、令和2年5月9日から、新型コロナウイルスに特化した相談ホットラインを開設し、埼玉県新型コロナウイルス感染症県民サポートセンターや受診・相談センターにつないで通訳(19言語)を行うとともに、やさしい日本語での対応を行いました。

○相談件数：1,056件

○対応言語：英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、韓国・朝鮮語、タガログ語、タイ語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語、マレー語、ミャンマー語、クメール語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、ロシア語、モンゴル語、シンハラ語、やさしい日本語

○対応時間：24時間

(3) 外国人無料法律相談

ア 埼玉弁護士会による法律相談の予約仲介

埼玉弁護士会による外国人のための無料法律相談(毎週水・金曜日)の予約を仲介しました。また、要請に応じてボランティア通訳を派遣しました。

○予約仲介件数：157件

○通訳派遣件数：97件

○対応言語数：7言語(英語、中国語、スペイン語、ポルトガル語、ベトナム語、タガログ語、フランス語)

イ 関東弁護士会連合会・埼玉弁護士会との共催による無料法律相談会の開催

| 実施日 | 場 所 | 相談件数 | 内 容 |
|-----------|--------------------|---------------------|--|
| 11月14日(土) | 埼玉弁護士会 法律相談センター | 7件 (対応弁護士 7人) | ・対応言語数：3言語 (スペイン語、中国語、英語) ・通訳派遣人数：5人 |

(4) 外国人のための災害時支援

災害発生時、迅速に「災害時多言語情報センター」を設置・運営できるよう、大規模災害を想定し、市町村、市町村国際交流協会及びボランティアを対象とした事前会議やシミュレーション訓練を行いました。

| 実施日 | 場 所 | 参加者 | 内 容 |
|----------|--------------------------------------|---|--|
| 2月26日(金) | オンライン 開催 | 21人 (市町村及び 市町村国際交流 協会職員) | 【事前会議】 ・講演「過去の災害から見る課題、コロナ 禍での対応、及び多言語情報共通ツール の使い方について」 ・訓練の実施について |
| 3月16日(火) | — (メールの 送受信及び FAXによる 訓練) | 73人 (内訳：県国際 課1人、市町村27 人、市町村国際 交流協会3人、協 会通訳・翻訳ボラ ンティア35人、協 会7人) | 【シミュレーション訓練】 ・外国人の被災状況確認 ・被災者への提供情報の翻訳 |

(5) 高校進学ガイダンス

日本語を母語としない外国出身の生徒の高校進学を支援するため、「日本語を母語としない子どもと保護者の高校進学ガイダンス」を開催しました。

また、高校進学に関する資料を7言語（日本語・英語・中国語・スペイン語・ポルトガル語・タガログ語・ベトナム語）で作成・配布しました。

なお、新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底した上で、三密を避けるため3部制及び完全予約制で開催しました。

| 実施日 | 場 所 | 参加者 | 内 容 |
|-------------|------------------------------|---|---|
| 8月8日 (土) | ソニックシ ティビル 4階 市民ホール | 151人 (内訳： 児童・生徒 75 人、 保護者・家族 75 人、 引率教員等 1 人) | 各ブースにおける個別相談 (高校入試制度の説明等、入試スケジュール、 学費、高校生活全般、資格認定、奨学金、日本語教室 について、公立高校 (11校)、私立高校 (1校) 等) |

(6) 通訳・翻訳ボランティアの登録・紹介

通訳、翻訳のボランティアの登録を受け付けるとともに、県、市町村、公益団体等からの依頼に対し、登録者を紹介しました。

ア 通訳・翻訳ボランティアの登録者数及び紹介件数等

| 言語（30言語） | 登録者数 | 紹介件数 | 紹介人数 |
|----------|--------|------|------|
| 英語 | 609人 | 49件 | 56人 |
| 中国語(北京語) | 157人 | 54件 | 56人 |
| スペイン語 | 74人 | 20件 | 21人 |
| 韓国・朝鮮語 | 54人 | — | — |
| フランス語 | 38人 | 6件 | 7人 |
| タイ語 | 23人 | 2件 | 2人 |
| ベトナム語 | 20人 | 23件 | 23人 |
| ポルトガル語 | 19人 | 10件 | 10人 |
| タガログ語 | 12人 | 10件 | 10人 |
| イタリア語 | 10人 | — | — |
| インドネシア語 | 10人 | — | — |
| 台湾語 | 9人 | — | — |
| ドイツ語 | 9人 | — | — |
| ロシア語 | 9人 | — | — |
| 上海語 | 7人 | — | — |
| トルコ語 | 7人 | — | — |
| 広東語 | 6人 | — | — |
| ネパール語 | 6人 | 1件 | 1人 |
| ウルドゥ語 | 5人 | — | — |
| ヒンディ語 | 4人 | — | — |
| ミャンマー語 | 4人 | — | — |
| シンハラ語 | 3人 | 8件 | 8人 |
| モンゴル語 | 3人 | 1件 | 1人 |
| ラオス語 | 3人 | — | — |
| ルーマニア語 | 3人 | — | — |
| アラビア語 | 2人 | — | — |
| クメール語 | 2人 | — | — |
| ペルシャ語 | 2人 | — | — |
| エストニア語 | 1人 | — | — |
| ベンガル語 | 1人 | 1件 | 1人 |
| 合計（延べ数） | 1,112人 | 184件 | 196人 |

イ 項目別件数

| 項目 | 主な内容 | 件数 | 割合 |
|-----------|-------------------|-----|-------|
| 法律相談 | 埼玉弁護士会による法律相談 | 108 | 58.7% |
| 医療・福祉 | 病院受診、児童相談所 | 57 | 31.0% |
| 国際交流・イベント | 県内イベント | 10 | 5.4% |
| 学校・教育 | 学校の保護者面談、進学相談会 | 8 | 4.4% |
| 行政 | 妊婦訪問（生活状況確認・制度説明） | 1 | 0.5% |
| 合計 | | 184 | 100% |

(7) 市町村国際交流協会との連携

対象となる県内の市町村国際交流協会に対し、コロナ禍での事業実施状況に関する調査を実施し、その結果について情報の共有を図りました。

なお、国際交流担当職員の交流の機会として設けている連絡会議については、開催を見送りました。

(8) 多言語による情報発信

協会ホームページ及び協会 SNS を通じて4言語（英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語）で外国人向けの生活情報、感染症情報等を提供しました。

(9) 日本語教室への支援

日本語能力が十分でない外国人の日本語学習環境を整えるため、教材の作成や日本語学習支援者向けの研修会などを実施しました。

ア 日本語教室支援協議会開催

- ・ 第1回日本語教室支援協議会開催
11月6日（金）
- ・ 第2回日本語教室支援協議会開催（書面開催）
3月5日（金）

イ 教材作成

文化庁「生活者としての外国人」のための日本語学習サイト「つながるひろがるにほんごでの暮らし」活用教材を作成しました。

ウ 日本語教室ボランティア初級研修開催

| 回 | 実施日 | 場 所 | 募集 | 参加者 |
|---|-----------|------------------------------|------|-----|
| 1 | 12月4日(金) | [熊谷会場] さくらめいと 会議室1・2 | 50人 | 24人 |
| 2 | 12月7日(月) | [川越会場] ウェスタ川越 多目的ホール | 100人 | 53人 |
| 3 | 12月11日(金) | [さいたま市会場] ソニックシティビル 市民ホール | 100人 | 65人 |
| 4 | 12月18日(金) | オンライン開催 | 50人 | 33人 |

エ 日本語教室ボランティア経験者向け研修開催

| 回 | 実施日 | 場 所 | 募集 | 参加者 |
|---|----------|---------|------|-----|
| 1 | 2月25日(木) | オンライン開催 | 100人 | 76人 |
| 2 | 3月1日(月) | オンライン開催 | 100人 | 77人 |

(10) 日本語能力が十分でない外国人住民のための支援体制づくり

日本語能力が十分でない外国人住民のための地域の支援体制づくりについて検討しました。県外を含む先進地域への実地調査については、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い実施を見送りました。

2 国際的に活躍できる人材の育成

海外留学を経験した日本人学生と外国人留学生の両者を対象に、留学前から留学後の県内企業への就職までトータルに支援する「グローバル人材育成センター埼玉」を運営し、世界を舞台に活躍できるグローバル人材の育成を推進しました。

(1) 日本人留学生の支援

コロナ禍においてグローバル人材を目指す若者の留学を取り巻く状況も大きく変化する中、柔軟かつきめ細やかな支援に取り組みました。

ア 「埼玉発世界行き」奨学金支給事業

外務省の渡航中止勧告に伴い、学位取得を目的に留学する奨学生に対しては、日本国内でのオンライン授業を支給対象としました。また、渡航先の防疫措置などを事前に詳しく調べ、その遵守を誓約することを条件に渡航による学位取得を支給対象としました。

それ以外の奨学生内定者には、最長で令和4年3月31日留学開始まで、期間を延長できることとしました。

(ア) 「埼玉発世界行き」奨学金支給事業

当協会がグローバル人材を育成するために設置した「埼玉グローバル人材活躍基金」により運営する奨学金を支給しました。

| コース | 募集人数 | 応募者数 | 内定者数 | 支給者数 |
|----------|------|------|------|------|
| 学位取得コース | 10人 | 82人 | 10人 | 10人 |
| 地域活躍コース | 50人 | 31人 | 17人 | 1人 |
| 高校生留学コース | 30人 | 29人 | 23人 | 0人 |
| 計 | 90人 | 142人 | 50人 | 11人 |

(イ) 「埼玉発世界行き」冠奨学金支給事業

55万円以上の御寄附をいただいた企業、個人、団体等の名称等を冠したオーダーメイド型の奨学金制度を創設し、奨学金を支給しました。

○ 新規支給

| コース | 募集人数 | 応募者数 | 内定者数 | 支給者数 |
|--------------------------|------|------|------|------|
| カロネコ奨学金 | 2人 | 8人 | 2人 | 1人 |
| カネパッケージマングローブ奨学金REDD+コース | 2人 | 4人 | 1人 | 0人 |
| 浦和競馬チャレンジ奨学金 長期コース | 2人 | 21人 | 2人 | 2人 |
| 浦和競馬チャレンジ奨学金 短期コース | 16人 | 40人 | 13人 | 1人 |
| 未来へつなぐ地域とJAさいたま 奨学金 | 3人 | 10人 | 3人 | 1人 |

| コース | 募集人数 | 応募者数 | 内定者数 | 支給者数 |
|---------------------------------|------|------|------|------|
| 夢と希望の創造支援 三光ソフ ラン奨学金 | 2人 | 2人 | 0人 | 0人 |
| シン建工業 真心奨学金 | 1人 | 4人 | 1人 | 0人 |
| セブン&アイ グローバル奨学金 | 2人 | 41人 | 2人 | 0人 |
| NIPPON SIGNAL グローバルチャ レンジ奨学金 | 1人 | 6人 | 1人 | 0人 |
| 「水のマエザワ」東南アジア留学 奨学金 | 1人 | 1人 | 1人 | 0人 |
| マレリ未来奨学金 | 1人 | 2人 | 1人 | 1人 |
| もりくまファーストステップ奨学 金 | 1人 | 7人 | 1人 | 0人 |
| ヤオコー奨学金 | 2人 | 5人 | 2人 | 1人 |
| よし乃郷グループ 眞美ちゃん奨 学金 | 1人 | 2人 | 1人 | 0人 |
| ヨシノデンカ ユメツナグ奨学金 | 1人 | 3人 | 1人 | 0人 |
| あっちゃん奨学金 | 1人 | 0人 | 0人 | 0人 |
| はばたけ！女性応援奨学金 学位取得コース | 1人 | 24人 | 1人 | 1人 |
| はばたけ！女性応援奨学金 一般コース | 9人 | 19人 | 9人 | 1人 |
| 計 | 49人 | 199人 | 42人 | 9人 |

○ 継続支給

| コース | 支給者数 |
|----------------------|------|
| マレリ未来奨学金 学位取得コース | 1人 |
| はばたけ！女性応援奨学金 学位取得コース | 3人 |

イ 奨学生壮行会・同窓会の開催

令和2年度の奨学生を囲む会と留学を終えた奨学生の同窓会を、グローバル人材埼玉ネットワーク交流会と併せて開催しました。

| 実施日 | 実施方法 | 参加者 | 内 容 |
|----------|---------|-----|-----------------------------|
| 2月21日(日) | オンライン開催 | 55人 | ・帰国奨学生の講演 ・グループに分かれての交流会 |

ウ 留学促進セミナーの実施

留学への機運を醸成することを目的として、留学相談・情報提供等を行う「留学準備セミナー」を開催しました。

| 実施日 | 場 所 | 参加者 | 内 容 |
|----------|---------|-----|--|
| 3月21日(日) | オンライン開催 | 48人 | <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度奨学生募集の概要について ・冠奨学金コース設置者によるPR ・元奨学生による留学体験談 ・ブレイクアウトルームに分かれて元奨学生を囲む |

エ 留学促進ガイド

(ア) 「埼玉発海外留学のすすめ」

県内の高校生や大学生の留学意欲を高めるため、「埼玉発世界行き」帰国奨学生の体験談等を掲載した「埼玉発海外留学のすすめ」を作成し、県内教育機関に配布するとともにホームページに掲載しました。

○発行部数：2,000部

(イ) 「埼玉県留学ガイド」

県内大学への外国人留学生招致のため、本県の産業・観光等の紹介、県内大学のPRを行う冊子「埼玉県留学ガイド」について、令和2年度は日本語版の更新を行い、県内及び首都圏の日本語学校、関係機関等に配布しました。また、英語版・中国語版と併せてホームページに掲載しました。

○発行部数：1,000部（日本語版）

(2) 外国人留学生の支援

ア ホームステイのあっせん

新型コロナウイルスへの感染防止のためホームステイの実施は見送りましたが、グローバル人材育成センター埼玉の会員である大学の外国人留学生を対象に、ホームステイボランティアとして登録のある県内家庭とのオンライン交流を通じて、日本文化に対する理解を深める機会を設けました。

| 回 | 実 施 日 | 参加学生数 | 参加家庭数 |
|---|-----------|-------|-------|
| 1 | 11月29日(日) | 4人 | 7家庭 |
| 2 | 2月16日(火) | 7人 | 12家庭 |
| 3 | 2月28日(日) | 7人 | 14家庭 |
| 計 | | 18人 | 33家庭 |

イ 外国人留学生向け生活相談

外国人総合相談センター埼玉において留学生の生活相談に応じました。

○相談実績：266件

(3) 就職支援

ア 企業インターンシップの実施

グローバル人材として活躍するために必要な「実践力」を養うため、県内企業や団体でのインターンシップを斡旋しました。

○実 施 時 期：7月～12月

○参 加 学 生：32人（うち外国人留学生5人）

○受入企業・団体：11社・機関

イ 企業面接会の開催

海外留学を経験した日本人学生と外国人留学生を対象に、企業面接会を実施しました。

- 実施日：9月7日（月）
- 場所：ソニックシティビル 市民ホール他
- 参加企業：17社
- 参加学生：228人（うち外国人留学生218人）

- 実施日：12月2日（水）
- 場所：ソニックシティビル 地下第1展示場
- 参加企業：11社
- 参加学生：164人（うち外国人留学生158人）

ウ 就職相談

(ア) 無料職業紹介

| | |
|---------------|--|
| 学生登録数 | 557人 (うち外国人留学生390人：中国、ベトナム、ネパール、スリランカ、ミャンマー など) |
| 求人登録 | 894人 |
| 県内企業への内定 | 70社 101件 |
| マッチング件数（うち内定） | 58社923件（うち内定9社20件） |
| 就職相談等 | 937件 |

(イ) 巡回相談・出張ガイダンス

| 回 | 開催日 | 大学名 | 参加者数 |
|---|--------|-------|------|
| 1 | 10月7日 | 聖学院大学 | 8人 |
| 2 | 11月13日 | 城西大学 | 中止 |
| 3 | 11月16日 | 埼玉大学 | 29人 |
| 4 | 11月18日 | 東洋大学 | 39人 |
| 5 | 12月16日 | 立正大学 | 3人 |
| 6 | 1月27日 | 聖学院大学 | 36人 |

エ 企業留学生OB訪問ツアー

外国人留学生に対し、埼玉県にゆかりのある企業の魅力を発信するために、会社説明会及び先輩社会人にインタビューできる座談会の場をオンラインで設けました。

- 実施日：12月18日（金）
- 訪問先：光陽オリエントジャパン株式会社
株式会社飯野製作所
- 参加学生：8名

オ 学生交流イベントの開催

埼玉の伝統文化の体験を通じて、日本人・外国人留学生の相互交流を図る「埼玉学のすすめ」バスツアーに代えて、オンラインスタディツアーを埼玉県留学生交流推進協議会との共催で実施しました。

- 実施日：11月28日（土）
- 内容：埼玉県環境科学国際センターの環境講座、盆栽植付体験
- 参加学生：29人（うち外国人留学生20人）

カ 留学生向け就職セミナー

就職活動が遅れがちな帰国後間もない日本人留学生、外国人留学生のために、自己分析や企業選択、就職活動に必要な情報を説明しました。

- 実施日：9月7日（月）
- 場所：ソニックシティビル
- 参加学生：124人（うち外国人留学生114人）
- 実施日：12月2日（水）
- 場所：ソニックシティビル
- 参加学生：43人（うち外国人留学生41人）

キ 外国人留学生出前講座

子供の国際感覚の醸成を目的として、学童や放課後児童クラブの児童と県内外国人留学生とのオンライン交流会を開催しました。

| 回 | 実施日 | 場所 | 参加児童 | 参加留学生 |
|---|----------|-----------------|------|-------|
| 1 | 3月1日（月） | 宗岡小学校放課後児童クラブ | 18人 | 2人 |
| 2 | 3月8日（月） | 宗岡第二小学校放課後児童クラブ | 25人 | 2人 |
| 3 | 3月10日（水） | 宗岡第三小学校放課後児童クラブ | 28人 | 1人 |
| 4 | 3月16日（火） | 宗岡第四小学校放課後児童クラブ | 22人 | 1人 |

ク 日本語教室日本語指導体験

子供や若者が地域の外国人住民との交流を通じて、多文化共生社会を築くきっかけづくりを行うため、高校生の日本語教室体験を行いました。

- 日時：1月18日（月）
- 開催方式：オンライン開催（受入先：さいたま市内日本語教室）
- 参加者：高校生2名

（4）グローバル人材埼玉ネットワークの運営

埼玉県にゆかりのあるグローバル人材や県内の企業・団体・大学等を会員とする「グローバル人材埼玉ネットワーク」を運営しました。

- メルマガ発行：12回
- 会員数：2,019人・団体（個人：1,962人、団体：57団体）

（5）国際理解教育

ア 高校生のためのグローバルセミナーの開催

高校生の国際理解を促進し、グローバル人材として活躍する若者を育成する

ため、埼玉大学との共催によるワークショップ形式のセミナーを開催しました。

「埼玉発世界行き」帰国奨学生、留学経験のある日本人学生及び外国人留学生にグループリーダーとして参加していただき、高校生が世界に興味を持つきっかけづくりとしました。

| 実施日 | 実施方法 | 参加者 | 内 容 |
|-----------|-------------|--|--|
| 10月25日(日) | オンライン 開催 | 52人 (高校生28人、 日本人大学生14、 外国人留学生10人) | <ul style="list-style-type: none"> 地球規模の問題に関する講演 グループワークと発表 埼玉大学中本教授による講評 |

イ 世界へのトビラ事業の運営

学校や地域での国際理解教育を支援するため、授業等に外国人や青年海外協力隊元隊員等を講師として派遣しました。また、国際理解教育を実施するための研修会及びセミナーを開催しました。

(ア) 教育現場への支援

学校等での国際理解教育を支援するため、講師を派遣しました。

a 外国人講師の国・地域別登録者数 (令和3年3月31日現在)

| 地域 | 国 | 登録人数 (人) | 派遣実人数 (人) | 派遣延べ人数 (人) |
|-----|----------|-------------|--------------|---------------|
| アジア | インドネシア | 3 | 0 | 0 |
| | 韓国 | 9 | 2 | 8 |
| | カンボジア | 2 | 1 | 3 |
| | タイ | 1 | 1 | 2 |
| | 台湾 | 3 | 0 | 0 |
| | 中国 | 20 | 2 | 3 |
| | 中国(ウイグル) | 2 | 1 | 2 |
| | 中国(チベット) | 1 | 0 | 0 |
| | 中国(香港) | 2 | 1 | 2 |
| | ネパール | 1 | 0 | 0 |
| | パキスタン | 1 | 0 | 0 |
| | バングラデシュ | 2 | 0 | 0 |
| | フィリピン | 5 | 1 | 2 |
| | ベトナム | 3 | 2 | 5 |
| | マレーシア | 3 | 1 | 4 |
| | モンゴル | 1 | 1 | 4 |
| 中東 | アフガニスタン | 1 | 0 | 0 |
| | イラン | 1 | 0 | 0 |

| 地域 | 国 | 登録人数 (人) | 派遣実人数 (人) | 派遣延べ人数 (人) |
|-------|----------|-------------|--------------|---------------|
| ヨーロッパ | イタリア | 3 | 1 | 5 |
| | エストニア | 1 | 1 | 2 |
| | スペイン | 1 | 0 | 0 |
| | ハンガリー | 1 | 0 | 0 |
| | ルーマニア | 1 | 0 | 0 |
| | ロシア | 7 | 3 | 8 |
| アフリカ | カメルーン | 1 | 0 | 0 |
| | ギニア | 2 | 0 | 0 |
| | コンゴ民主共和国 | 1 | 1 | 1 |
| | セネガル | 1 | 0 | 0 |
| | マリ | 1 | 0 | 0 |
| | モロッコ | 2 | 1 | 4 |
| 中南米 | アルゼンチン | 1 | 1 | 7 |
| | コロンビア | 2 | 1 | 6 |
| | パラグアイ | 1 | 1 | 5 |
| | ブラジル | 5 | 1 | 1 |
| | ペルー | 7 | 2 | 5 |
| 合 計 | | 98 | 26 | 79 |

b 日本人講師・アドバイザーの登録者数 58人
(青年海外協力隊の元隊員、NGO活動や海外でのボランティア経験者等)

c 教育現場等への講師派遣

○対象：県内の小・中学校、高等学校、特別支援学校等の教育機関及び国際理解を推進している県内の公益的団体

○実績

| 派遣先 | 件数 | 生徒等参加人数 |
|-----------|-----|---------|
| 小学校 | 4件 | 362人 |
| 中学校 | 10件 | 1,627人 |
| 高等学校 | 4件 | 1,414人 |
| その他の教育機関※ | 3件 | 93人 |
| NGO団体等 | 1件 | 5人 |
| 合 計 | 22件 | 3,501人 |

※その他の教育機関：特別支援学校、農業大学校

(イ) 講師の登録及び育成のための研修会の開催

講師派遣事業の登録講師を対象に、派遣先における授業の研究や意見交換など、実践に向けた研修会をオンラインにて開催しました。

| 実施日 | 参加者 | 内 容 |
|----------|-----|--|
| 3月19日(金) | 21人 | 1 事業実績報告 コロナ禍での実施についての情報共有 2 SDGs勉強会 |

ウ 「教員のためのSDGs勉強会」開催

「教員のためのSDGs勉強会」をオンラインにて開催しました。

| 実施日 | 参加者 | 内 容 |
|----------|---|--|
| 1月31日(日) | 76人 (教員 36 人、 NGO 関係者 17 人、 学生・生徒・児 童 13 人、その他 10 人) | 1 開発教育案内 2 持続可能な社会の創り手を育むために (埼玉県ユニセフ協会) 3 「世界へのトビラ事業」とSDGs 4 2020 年度 JICA 教師海外研修参加教員による報告 5 座談会及びまとめ |

共催：埼玉県ユニセフ協会、独立行政法人国際協力機構（JICA 東京）

3 国際交流・協力活動の促進

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の延期に伴い、「埼玉県版ホームステイ」については、オンラインの活用など、外国人ゲストと受け入れるホストとがともに安全・安心に参加できる方法を工夫して交流を実施しました。

(1) 埼玉県版ホームステイの運営

ア リモート交流の試験的实施と検証

(ア) ホストファミリー対象のオンライン事前説明会の実施

| 回 | 開催日等 | 実施方法 | 参加ホスト数等 | |
|---|------------|----------------|--------------------|-------|
| | | | 第1部 | 第2部 |
| 1 | 12月8日(火) | オンライン開催 | 41 家庭 | 19 家庭 |
| 2 | 12月20日(日) | オンライン開催 | 26 家庭 | 10 家庭 |
| 3 | 12月21日(月)～ | 動画配信 (YouTube) | 再生 186 回 (3/31 現在) | |

(イ) グループでのリモート交流（パーティー形式）

各国のオリンピック・パラリンピック委員会関係者、各国の大使館職員及び海外メディア担当者等をゲストとして迎え、複数のホストファミリーと共にグループでのリモート交流を行いました。

| 開催日 | 内容 | ゲスト | ホスト |
|-----------|-------------|-----------------|--------|
| 12月20日(日) | クリスマスパーティー | 6 か国 8 組 12 人 | 26 家庭 |
| 1月17日(日) | ニューイヤーパーティー | 11 か国 12 組 22 人 | 36 家庭 |
| 2月14日(日) | バレンタインパーティー | 5 か国 6 組 10 人 | 25 家庭 |
| 3月7日(日) | ひな祭りパーティー | 4 か国 4 組 4 人 | 24 家庭 |
| | 合 計 | 26 か国 30 組 48 人 | 111 家庭 |

(ウ) 1対1でのリモート交流

次のような組合せにより、1対1でのリモート交流を実施しました。

- ・過去に当事業のホームステイに参加したゲストとその際のホストファミリー
- ・大会開催時のホームステイをマッチング済みのゲストとホストファミリー
- ・グループでのリモート交流で知り合ったゲストとホストファミリー

| 開催月 | ゲスト | | ホスト |
|-----|--------------|--|------|
| | 参加人数 | 参加国 | |
| 12月 | 2か国 2組 2人 | ブラジル、インド | 2家庭 |
| 1月 | 6か国 6組 6人 | フィリピン、ベルギー、 ブラジル、コンゴ、 ギリシャ、エチオピア | 6家庭 |
| 2月 | 5か国 5組 5人 | メキシコ、スロバキア、 カナダ、アメリカ、 ギリシャ | 5家庭 |
| 3月 | 2か国 3組 4人 | フィリピン、スリランカ | 3家庭 |
| 合計 | 15か国 16組 17人 | | 16家庭 |

イ 報告書及びマニュアルの作成

東京2020大会開催時のホームステイの実施可能性を探るため、新型コロナウイルス感染症流行下で実施した場合の課題を抽出するとともに対応策を検討しました。

また、リモート交流に関して検証し、次年度に向けた実施提案を作成しました。

- ・「事業実施可能性に関する調査・検討報告」作成
- ・「リモート交流に関する検証報告・実施提案」作成
- ・「リモート交流マニュアル」の作成

(2) ホームステイボランティア（ホストファミリー）の登録・紹介

ホームステイボランティアを行う家庭の募集・登録を行いました。

また、新型コロナウイルスへの感染防止のためホームステイの実施は見送りましたが、グローバル人材育成センター埼玉の会員である大学の外国人留学生を対象に、ホームステイボランティアとして登録のある県内家庭とのオンライン交流を通じて、日本文化に対する理解を深める機会を設けました。

なお、日本語国際交流センター研修参加者を、市町村に登録されたホストファミリーに紹介するワンナイトステイ事業については中止しました。

ア ホームステイボランティアの登録数（令和3年3月31日現在）

- ・239家庭

イ 外国人留学生とホームステイボランティアとのオンライン交流

| 回 | 実施日 | 参加学生数 | 参加家庭数 |
|---|-----------|-------|-------|
| 1 | 11月29日（日） | 4人 | 7家庭 |
| 2 | 2月16日（火） | 7人 | 12家庭 |
| 3 | 2月28日（日） | 7人 | 14家庭 |
| | 計 | 18人 | 33家庭 |

ウ ホストファミリー向けオンライン研修会

| 回 | 開催日 | 参加者 |
|---|-----------|-----|
| 1 | 10月30日(金) | 15人 |
| 2 | 2月4日(木) | 8人 |

(3) 「彩の国さいたま国際交流・協力ネットワーク」の運営

公共団体と民間団体がそれぞれの機能や特色を活かしながら情報交換や協働活動を行うため、「彩の国さいたま国際交流・協力ネットワーク」を運営し、幹事会と全体会を開催しました。

ア 構成団体数 254 団体（令和3年3月31日現在）

○内訳：NGO等189団体、市町村63、県、県国際交流協会

イ 活動状況

| 活動 | 実施日 | 実施方法 | 参加者 | 主な内容 |
|-----|----------|---------|-------|---|
| 幹事会 | 9月14日(月) | オンライン開催 | 14人 | <ul style="list-style-type: none"> 令和2年度幹事団体の選任について 平成元年度事業実績について 年間スケジュールについて |
| 全体会 | 10月 | 書面開催 | 254団体 | <ul style="list-style-type: none"> 令和2年度幹事団体の選任について 平成元年度事業実績について 令和2年度事業について |

(4) 彩の国さいたま国際協力基金助成事業

埼玉県内に活動の拠点を置く民間団体が行う国際協力事業6事業に対し、助成を行いました。

ア 助成状況

| | 助成団体数(応募数) | 助成事業数(応募数) | 助成額 |
|--------|------------|------------|---------|
| 海外協力事業 | 5団体(5団体) | 5事業(5事業) | 1,719千円 |
| 県内協力事業 | 1団体(1団体) | 1事業(1事業) | 200千円 |
| 合計 | 6団体(6団体) | 6事業(6事業) | 1,919千円 |

イ 助成事業一覧

○海外協力事業(5団体)

| 団体名 | 対象国 | 事業内容 | 助成額 |
|--|-------------|---|-------|
| 一般社団法人 シェア・ザ・プラネット | バングラ デシュ | バングラデシュ北東部大湿地帯(ハオール)における気候変動リスク軽減農業の普及 | 500千円 |
| 特定非営利活動法人 エクアドルの子ども のための友人の会 (SANE) | エクアドル | エクアドル共和国ピチンチャ県カヤンベ市の学校給食実施のための学校菜園と調理室の設備改善事業 | 119千円 |

| 団体名 | 対象国 | 事業内容 | 助成額 |
|------------------------|------|---|--------|
| 特定非営利活動法人 NGO クワトロ | ラオス | ラオス南部パクセにおける高校進学援助の為の寄宿舍（坂雲寮）運営事業 | 100 千円 |
| TCP チベタン・チルドレンズ・プロジェクト | ネパール | ネパール国におけるコロナウイルスによる経済的困窮家庭の子供の新規引取りおよび在籍児童の養育事業 | 500 千円 |
| 埼玉・タイ王国友好協会 | タイ | タイ王国北部 山岳民族学校への保健室建設事業 | 500 千円 |

○県内協力事業（1 団体）

| 団体名 | 対象 | 事業内容 | 助成額 |
|--------------------|-------|-------------|--------|
| 特定非営利活動法人 街のひろば | 在留外国人 | 子どもの日本語教材作成 | 200 千円 |

（５） 国際フェアの開催

県内NGOの活動発表や外国人等との交流を通し、国際交流・国際協力活動に対する県民の理解増進を図るため、関連協力団体と連携した複合イベントとして開催し、多くの来場を得ることを想定していましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け中止としました。

4 幅広い情報発信

（１） 国際交流プラザの運営

県民参加の国際交流・国際協力を推進するため、NGOやボランティア等に対して情報交換や交流の場を提供するとともに、団体等の日頃の活動場所や講座の実施場所として研修講座室を貸し出しました。

また、各団体の通信の窓口としてのメールボックスや、活動備品を保管するロッカーの貸出しを行いました。

研修講座室は、新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言が発出された4月から5月末及び1月8日から3月21日まで使用中止としました。

| 項目 | 利用者数・件数 |
|-------------|---------|
| 開館日数 | 156日 |
| 研修講座室利用者数 | 837人 |
| 研修講座室 | 88件 |
| メールボックス利用団体 | 6団体 |
| ロッカー利用団体 | 5団体 |

(2) 広報紙やインターネットによる情報発信

ア 広報紙「フレンドシップニュース」の発行

協会事業の広報や多文化共生への理解を進めるため、協会情報紙「フレンドシップニュース」を発行しました。

なお、コロナウイルスの感染拡大により掲載を予定していた行事や活動が中止・延期となるなど、季刊広報紙としての役割を発揮することが困難な状況となったため、1月号から一時休刊としました。

| 回数 | 部数 | 配布先 |
|-----|----------------------|--|
| 年3回 | 4,7,10月号 各 4,500部 | 賛助会員、彩の国さいたま国際交流・協力ネットワーク登録団体、市町村、県関係機関、公民館等 |

イ ホームページでの情報発信

ホームページで、多文化共生や国際交流・協力に関する情報や多言語による在住外国人向け生活情報や感染症情報等を発信しました。

ウ メールマガジンの発行

当協会やNGOの活動情報等を、インターネットを通じたメールマガジンとして発行しました。

| 発行回数 | 登録者数（令和3年3月31日現在） |
|------|-------------------|
| 24回 | 271人 |

エ SNSによる情報発信

Facebook、Twitter、LINE を活用し、当協会の事業に関する情報や多言語による在住外国人向け情報等を発信しました。

5 収益事業

埼玉県パスポートセンター（大宮・川越・春日部）及び川口市パスポートセンターと同じフロアに設置した「クイックフォトスタジオ」において写真撮影事業を実施しました。パスポート申請写真のみならず各種証明写真の撮影に対応するとともに、クレジットカード会社との提携のもとに撮影料金の割引サービスを提供するなど利用拡大を図りました。

しかし、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う外務省の渡航中止勧告によりパスポート申請者が激減したことや、緊急事態宣言の発出に伴い4月～5月及び1月～3月においてクイックフォトスタジオを一時休業したことから、写真撮影利用者数は前年度の約10分の1となりました。

| 写真撮影利用者数 | カード申込者数 |
|----------|---------|
| 4,566人 | 394人 |

6 協会運営

(1) 賛助会員加入促進

当協会の目的・事業に賛同する個人や団体を賛助会員として募りました。

○賛助会員の状況（令和3年3月31日現在）

| 個人会員 | 学生会員 | 団体会員 | NGO会員 | 合計 |
|------|------|-------|-------|------------|
| 240人 | 4人 | 66 団体 | 36団体 | 244人・102団体 |

(2) 理事会の開催

| 回 | 開催日 | 主な審議事項 |
|-----|----------|---|
| 第1回 | 4月1日(水) | ・業務執行理事（田村和彦氏）の選定について ・評議員選定委員（廣瀬俊彦氏）の選任について |
| 第2回 | 5月29日(金) | ・令和元年度事業報告承認の件 ・令話元年度決算の承認の件 ・定時評議員会の招集の件 |
| 第3回 | 6月12日(金) | ・業務執行理事の選定について |
| 第4回 | 3月18日(木) | ・令和3年度事業計画承認の件 ・令和3年度収支予算承認の件 ・特定費用準備資金の計画変更の件 ・定款の一部改正の件 ・令和2年度第3回評議員会招集の件 |

(3) 評議員会の開催

| 回 | 開催日 | 主な審議事項 |
|-----|----------|--|
| 第1回 | 4月1日(水) | ・監事（立川吉朗氏）の選任について |
| 第2回 | 6月12日(金) | ・令和元年度決算報告承認の件 ・理事の選任の件 |
| 第3回 | 3月26日(金) | ・令和3年度事業計画承認の件 ・令和3年度収支予算承認の件 ・特定費用準備資金の計画変更の件 ・定款の一部改正の件 |

(4) 評議員選定委員会の開催

| 回 | 開催日 | 主な審議事項 |
|-----|----------|-------------------|
| 第1回 | 4月1日(水) | ・評議員（山野均氏）の選任について |
| 第2回 | 7月8日(水) | ・評議員（田中泉氏）の選任について |
| 第3回 | 8月24日(月) | ・評議員（平匠子氏）の選任について |